



2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月9日

上場会社名 シグマ光機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7713 URL <https://www.sigma-koki.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 洋介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石井 康之 TEL 03-5638-8221
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績（2025年6月1日～2025年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	2,505	△5.6	152	△28.5	189	△17.0	108	△25.6
2025年5月期第1四半期	2,654	△5.3	212	△30.9	228	△38.4	145	△42.1

(注) 包括利益 2026年5月期第1四半期 76百万円 (△75.5%) 2025年5月期第1四半期 312百万円 (△38.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	15.31	—
2025年5月期第1四半期	20.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期第1四半期	19,954	17,694	88.2	2,484.50
2025年5月期	20,340	17,769	86.9	2,494.67

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 17,595百万円 2025年5月期 17,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2026年5月期	—	—	—	—	—
2026年5月期(予想)	—	21.00	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,570	0.4	475	△14.1	505	△14.8	315	△22.1	44.47
通期	11,695	1.0	1,220	7.9	1,320	4.0	885	△10.2	124.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期1Q	7,552,628株	2025年5月期	7,552,628株
② 期末自己株式数	2026年5月期1Q	470,450株	2025年5月期	470,450株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年5月期1Q	7,082,178株	2025年5月期1Q	7,082,178株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢及び中東情勢の長期化等の地政学的リスクの高まりや、各国金融政策の変更等ともなう為替変動、米国政権の相互関税を巡る世界各地での通商政策の変化等による景気減速の懸念等、先行き不透明感が強い状況が続きました。

当社グループにおいては、要素部品事業は、中国を中心としたアジア地域向けの需要が回復基調で推移し、バイオ業界向けにおける一部の大口顧客向けの在庫調整が正常化したものの、国内を中心とした電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界向けの需要が一部の大口顧客において軟調に推移した結果、事業セグメント全体としては総じて軟調に推移いたしました。システム製品事業においては、電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界向けの需要において、緩やかな持ち直し基調が継続し、一部の大型案件の納品などもあり、総じて堅調に推移いたしました。

このような中、材料費や外注加工費等の外部費用が増加した他、持続的な事業拡大に向けた人的投資や新工場棟の稼働開始等により、人件費や減価償却費等が増加した結果、営業利益は前年同期比でやや軟調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は25億5百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益1億5千2百万円（前年同期比28.5%減）、経常利益1億8千9百万円（前年同期比17.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億8百万円（前年同期比25.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 要素部品事業

当事業においては、中国を中心としたアジア地域向けの需要が回復基調で推移したものの、国内を中心とした電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界における一部の大口顧客向けの製造装置・検査装置への組込み用途の需要が減少したこと等により、光学素子・薄膜製品が軟調に推移し、光学基本機器製品も弱含みで推移いたしました。自動応用製品は、バイオ業界向けにおける一部の大口顧客向けの在庫調整の正常化等により、顕微鏡用ステージが堅調に推移いたしました。又、研究開発分野や通信業界向けの調芯装置は横ばいで推移いたしました。この結果、当事業セグメント全体としては総じて軟調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は21億3千2百万円（前年同期比7.9%減）となり、営業利益は2億6千2百万円（前年同期比25.6%減）となりました。

② システム製品事業

当事業においては、電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界向けにおいて、製造装置・検査装置への組込み用途の光学ユニット製品及び光学システム製品の緩やかな持ち直し基調が継続いたしました。又、医療業界向けでは、放射線測定関連の大型案件の納品などもあり、当事業セグメントは総じて堅調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は3億9千万円（前年同期比9.9%増）となり、営業利益は1千7百万円（前年同期は営業損失1千2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.4%減少し、110億6千万円となりました。これは、現金及び預金が7億5千3百万円、有価証券が2億1千9百万円それぞれ減少しましたが、商品及び製品が8千1百万円、原材料及び貯蔵品が5千2百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.9%増加し、88億9千3百万円となりました。これは、建物及び構築物が5千7百万円減少しましたが、投資有価証券が6千5百万円、当社における資産運用の見直しに伴い投資その他の資産の「その他」が4億9千6百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、199億5千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて16.5%減少し、14億6千7百万円となりました。これは、未払法人税等が2億2千1百万円、支払手形及び買掛金が5千2百万円それぞれ減少しましたが、賞与引当金が1億2千4百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、7億9千2百万円となりました。これは、長期借入金1千5百万円減少したことなどによるものです。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて12.1%減少し、22億5千9百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、176億9千4百万円となりました。

自己資本比率は、88.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月11日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,130,895	2,376,925
受取手形及び売掛金	2,077,826	2,072,673
電子記録債権	904,279	837,215
有価証券	2,746,827	2,527,553
商品及び製品	1,211,301	1,292,417
仕掛品	414,083	367,240
原材料及び貯蔵品	1,335,062	1,387,293
その他	127,575	202,960
貸倒引当金	△4,037	△3,925
流動資産合計	11,943,814	11,060,354
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,591,495	2,534,051
機械装置及び運搬具(純額)	775,988	765,662
土地	1,248,151	1,250,504
建設仮勘定	1,934	20,105
その他(純額)	128,703	131,024
有形固定資産合計	4,746,273	4,701,349
無形固定資産		
その他	70,496	71,634
無形固定資産合計	70,496	71,634
投資その他の資産		
投資有価証券	1,031,780	1,097,448
投資不動産(純額)	1,778,120	1,766,002
繰延税金資産	381,970	376,311
その他	390,391	886,971
貸倒引当金	△2,744	△5,797
投資その他の資産合計	3,579,518	4,120,936
固定資産合計	8,396,288	8,893,920
資産合計	20,340,102	19,954,274

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	422,388	370,089
短期借入金	153,144	120,176
未払法人税等	337,908	115,942
賞与引当金	25,181	149,628
受注損失引当金	3,843	3,999
その他	813,948	707,335
流動負債合計	1,756,414	1,467,171
固定負債		
長期借入金	50,994	35,660
退職給付に係る負債	653,603	646,659
資産除去債務	24,683	24,119
その他	85,346	85,835
固定負債合計	814,627	792,274
負債合計	2,571,042	2,259,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,623,347	2,623,347
資本剰余金	3,092,112	3,092,112
利益剰余金	11,414,085	11,373,777
自己株式	△634,143	△634,143
株主資本合計	16,495,402	16,455,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,582	197,208
為替換算調整勘定	944,280	877,179
退職給付に係る調整累計額	65,457	66,201
その他の包括利益累計額合計	1,172,320	1,140,590
非支配株主持分	101,337	99,143
純資産合計	17,769,059	17,694,827
負債純資産合計	20,340,102	19,954,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
売上高	2,654,953	2,505,188
売上原価	1,693,831	1,592,253
売上総利益	961,121	912,935
販売費及び一般管理費	748,405	760,739
営業利益	212,716	152,196
営業外収益		
受取利息	8,029	10,386
受取配当金	40	—
不動産賃貸料	30,543	28,230
持分法による投資利益	1,653	14,122
その他	15,347	5,903
営業外収益合計	55,613	58,643
営業外費用		
支払利息	1,654	248
為替差損	16,345	996
不動産賃貸費用	21,811	19,746
その他	360	454
営業外費用合計	40,171	21,446
経常利益	228,158	189,393
税金等調整前四半期純利益	228,158	189,393
法人税、住民税及び事業税	113,760	93,860
法人税等調整額	△32,230	△14,663
法人税等合計	81,529	79,196
四半期純利益	146,628	110,196
非支配株主に帰属する四半期純利益	832	1,778
親会社株主に帰属する四半期純利益	145,795	108,417

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益	146,628	110,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,933	34,625
為替換算調整勘定	229,150	△69,064
退職給付に係る調整額	316	744
その他の包括利益合計	165,534	△33,694
四半期包括利益	312,163	76,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	305,715	76,687
非支配株主に係る四半期包括利益	6,447	△185

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	88,914千円	109,482千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,307,814	347,138	2,654,953	—	2,654,953
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,343	7,886	14,229	(14,229)	—
計	2,314,157	355,024	2,669,182	(14,229)	2,654,953
セグメント利益	352,678	(12,423)	340,254	(127,537)	212,716

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△14,229千円、全社費用△113,308千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,125,775	379,413	2,505,188	—	2,505,188
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,463	10,670	17,133	(17,133)	—
計	2,132,238	390,083	2,522,322	(17,133)	2,505,188
セグメント利益	262,486	17,623	280,110	(127,914)	152,196

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△17,133千円、全社費用△110,780千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	1,367,838	277,032	1,644,870
アメリカ	312,728	—	312,728
ヨーロッパ	245,934	—	245,934
アジア(日本を除く)	334,476	69,901	404,378
その他	46,837	204	47,042
顧客との契約から生じる収益	2,307,814	347,138	2,654,953
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,307,814	347,138	2,654,953

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	1,235,646	294,189	1,529,835
アメリカ	313,352	—	313,352
ヨーロッパ	214,468	—	214,468
アジア(日本を除く)	298,179	85,223	383,403
その他	62,128	—	62,128
顧客との契約から生じる収益	2,125,775	379,413	2,505,188
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,125,775	379,413	2,505,188

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。